学科名：放送・映画	担当教員：	森本雅具
教科名： ノンリニア編集スキル	1年前期	授業方法： 演習
	4単位　64時数	実務経験 / PC関連企業勤務経験有

授業到達テーマ	Photoshop／Illustratorのオペレーション・グラフィック制作基礎について PremiereProオペレーションおよびノンリニア編集基礎
成績評価の方法・基準	課題・作品提出。出席状況、作品内容評価による成績・単位認定

	授業内容
第1回	Mac基本オペレーションを習得
第2回	Illustratorの基本オペレーションを理解する
第3回	図形と変形
第4回	タイポグラフィとカラー構成を理解する
第5回	画像の加工(Photoshop)と選択範囲
第6回	z
第7回	デジタルオペレーションまとめ
第8回	中間学習実践期間/学習フォロー実施
第9回	PremiereProー設定とプロジェクト管理 カット編集
第10回	PremiereProオペレーションレクチャー
第11回	カット編集準備 アクション繋ぎと素材準備(撮影)
第12回	カット編集 アクション繋ぎの効果と狙い
第13回	構図とサイズ・アングルから映像にアプローチする(撮影・編集)
第14回	作品フォーマットの理解とデータ変換
第15回	プロジェクトまとめ
第16回	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

追記・補足事項：

学科名：放送・映画	担当教員：	森本雅具
教科名： ノンリニア編集スキル	1年後期	授業方法： 演習
	4単位　64時数	実務経験　PC関連企業勤務経験有

授業到達テーマ	AfterEffectsオペレーションおよび映像加工の考え方
成績評価の方法・基準	課題・作品提出。出席状況、作品内容評価による成績・単位認定

授業内容

第1回	合成の効果とオペレーション 素材選定とソフトオペレーション
第2回	合成実践 プランから最終カットを制作する
第3回	モーショングラフィックスを考える① AfterEffectsオペレーション1
第4回	モーショングラフィックスを考える② AfterEffectsオペレーション2
第5回	構図とサイズ・アングルから映像にアプローチする(撮影・編集)
第6回	作品フォーマットの理解とデータ変換
第7回	プロジェクトまとめ
第8回	中間学習実践期間/学習フォロー実施
第9回	作品プランニング
第10回	プランニングチェック
第11回	作品制作期間／進行チェック
第12回	作品制作期間／進行チェック
第13回	作品制作期間／進行チェック
第14回	作品完成／プレビュー／修正
第15回	最終仕上げ／完成
第16回	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

追記・補足事項：

学科名：放送・映画	担当教員：	長谷公平
教科名： CM企画演出Ⅰ	1年前期	授業方法： 演習
	4単位　64時数	実務経験 企画・編集会社勤務歴有

授業到達テーマ	映像の全体像、社会的意義などを包括的に理解する
成績評価の方法・基準	課題・作品提出。出席状況、作品内容評価による成績・単位認定

授業内容

第1回	映像とは何か、どのような種類があるのか、それぞれの役割について。
第2回	映像における、企画、演出の役割の理解。
第3回	企画の立て方。アイディアラッシュの書き方。コンセプトワークの基本。
第4回	文字コンテ、企画コンテ、演出コンテの意味と書き方。
第5回	スケジューリング、スタッフィング、予算管理の基本とポイントの理解。
第6回	その他必要書類や必要なツールの理解。また、それらの制作や管理について学ぶ。
第7回	企画書、コンテ、制作進行予定表、香盤表など、PPMを製作できるようになる。
第8回	中間学習実践期間/学習フォロー実施
第9回	課題に対して、複数案の企画コンテを書く。企画を決定する。
第10回	決定した企画コンテを元に演出コンテを書き、演出プランを決定する。
第11回	演出コンテを元に制作の準備を行う。
第12回	実際に撮影を行い、現場での制作進行、演出の立ち回りや注意点を学ぶ。
第13回	撮影素材を編集する。MAを行う。
第14回	全体での試写を行い、アドバイスを行う。
第15回	アドバイスを元に修正を行い、作品を完成させる。
第16回	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

追記・補足事項：

学科名：放送・映画	担当教員：	長谷公平
教科名： CM企画演出Ⅰ	1年後期	授業方法： 演習
	4単位　64時数	実務経験　企画・編集会社勤務歴有

授業到達テーマ	クライアントをより意識した顧客満足を理解し、 クリエイティブが作品の向上に果たせる役割を理解する
成績評価の方法・基準	課題・作品提出。出席状況、作品内容評価による成績・単位認定

授業内容

第1回	課題に対しての企画コンテ制作。企画決定後、演出プランニング開始。チェックを行いながらアドバイスを行う。
第2回	演出コンテをチェック。細かな要素を積み上げながら、実際の制作準備を始める。
第3回	撮影、仕上げを経て試写を行う。アドバイスを元に修正作業を行う。
第4回	課題に対しての企画コンテ制作。企画決定後、演出プランニング開始。チェックを行いながらアドバイスを行う。
第5回	演出コンテをチェック。細かな要素を積み上げながら、実際の制作準備を始める。
第6回	撮影、仕上げを経て試写を行う。アドバイスを元に修正作業を行う。
第7回	全体を通しての改善点を理解し、完成した映像を分析する。
第8回	中間学習実践期間/学習フォロー実施
第9回	課題に対しての企画コンテ制作。企画決定後、演出プランニング開始。チェックを行いながらアドバイスを行う。
第10回	演出コンテをチェック。細かな要素を積み上げながら、実際の制作準備を始める。
第11回	撮影、仕上げを経て試写を行う。アドバイスを元に修正作業を行う。
第12回	課題に対しての企画コンテ制作。企画決定後、演出プランニング開始。チェックを行いながらアドバイスを行う。
第13回	演出コンテをチェック。細かな要素を積み上げながら、実際の制作準備を始める。
第14回	撮影、仕上げを経て試写を行う。アドバイスを元に修正作業を行う。
第15回	全体を通しての改善点を理解し、完成した映像を分析する。
第16回	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

追記・補足事項：

学科名：放送・映画	担当教員：	長谷公平
教科名： 映像表現基礎	1年前期	授業方法： 講義
	4単位　64時数	実務経験 企画・編集会社勤務歴有

授業到達テーマ	映像の全体像、社会的意義などを包括的に理解する。 実際の映像制作を通して業務全体のスケール感やスピード感を体感する。
成績評価の方法・基準	最終週アドバイス・手直しの後の作品を提出。作品内容評価による成績・単位認定。

授業内容

第1回	オリエンテーション1
第2回	映像とは何か、どのような種類があるのか、それぞれの役割について。
第3回	映像における、企画、演出の役割の理解。
第4回	企画の立て方。アイディアラッシュの書き方。コンセプトワークの基本。
第5回	文字コンテ、企画コンテ、演出コンテの意味と書き方。
第6回	スケジューリング、スタッフィング、予算管理の基本とポイントの理解。
第7回	その他必要書類や必要なツールの理解。また、それらの制作や管理について学ぶ。
第8回	企画書、コンテ、制作進行予定表、香盤表など、PPMを製作できるようになる。
第9回	オリエンテーション2・振り返り
第10回	課題に対して、複数案の企画コンテを書く。企画を決定する。
第11回	決定した企画コンテを元に演出コンテを書き、演出プランを決定する。
第12回	演出コンテを元に制作の準備を行う。
第13回	実際に撮影を行い、現場での制作進行、演出の立ち回りや注意点を学ぶ。
第14回	撮影素材を編集する。MAを行う。
第15回	全体での試写を行い、アドバイスを行う。
第16回	アドバイスを元に修正を行い、作品を完成させる。

追記・補足事項：

学科名：放送・映画	担当教員：	長谷公平
教科名： 映像表現基礎	1年後期	授業方法： 講義
	4単位　64時数	実務経験 企画・編集会社勤務歴有

授業到達テーマ	複数の課題を体験し、「CMが作れる」ではなく「最適なCMが作れる」を目指す。 クライアントをより意識した顧客満足を理解し、 クリエイティブが作品の向上に果たせる役割を理解する。
成績評価の方法・基準	最終週アドバイス・手直しの後の作品を提出。作品内容評価による成績・単位認定。

授業内容

第1回	オリエンテーション1
第2回	課題に対しての企画コンテ制作。企画決定後、演出プランニング開始。 チェックを行いながらアドバイスを行う。
第3回	演出コンテをチェック。細かな要素を積み上げながら、実際の制作準備を始める。
第4回	撮影、仕上げを経て試写を行う。アドバイスを元に修正作業を行う。
第5回	課題に対しての企画コンテ制作。企画決定後、演出プランニング開始。 チェックを行いながらアドバイスを行う。
第6回	演出コンテをチェック。細かな要素を積み上げながら、実際の制作準備を始める。
第7回	撮影、仕上げを経て試写を行う。アドバイスを元に修正作業を行う。
第8回	全体を通しての改善点を理解し、完成した映像を分析する。
第9回	オリエンテーション2・振り返り
第10回	課題に対しての企画コンテ制作。企画決定後、演出プランニング開始。 チェックを行いながらアドバイスを行う。
第11回	演出コンテをチェック。細かな要素を積み上げながら、実際の制作準備を始める。
第12回	撮影、仕上げを経て試写を行う。アドバイスを元に修正作業を行う。
第13回	課題に対しての企画コンテ制作。企画決定後、演出プランニング開始。 チェックを行いながらアドバイスを行う。
第14回	演出コンテをチェック。細かな要素を積み上げながら、実際の制作準備を始める。
第15回	撮影、仕上げを経て試写を行う。アドバイスを元に修正作業を行う。
第16回	全体を通しての改善点を理解し、完成した映像を分析する。

追記・補足事項：

学科名：放送・映画	担当教員： 小西一也		
教科名： 映画制作基礎	1年前期	授業方法： 講義	
	4単位 64時数	実務経験	映像制作会社勤務経験有

授業到達テーマ	表現のジャンルの中でさらには映像の他ジャンルの中で「映画」の位置づけを考えれるようになる
成績評価の方法・基準	課題・作品提出。出席状況、作品内容評価による成績・単位認定

授業内容	
第1回	モンタージュと編集、映画文法
第2回	映画制作におけるスタッフワーク
第3回	グループ制作 企画 選考会
第4回	テスト撮影、ロケハン、プリプロダクション概要
第5回	撮影、ロケーション(自然光)
第6回	編集におけるリズムとバランス
第7回	合評、評論、感想、分析、リテイクと追加撮影
第8回	中間学習実践期間/学習フォロー実施
第9回	ワンカット映画を企画する ゆるぎない画角・構図とモンタージュに頼らない継続する演出
第10回	長回し、継続する感情、移動する視点を生かした演出を考える 企画選考会
第11回	脚本よみ、カメラテスト、リハーサル
第12回	ロケーション
第13回	ロケーション
第14回	合評 アドバイス
第15回	リテイク、撮り直し、手直し、再編集
第16回	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

追記・補足事項：

学科名：放送・映画	担当教員： 小西一也		
教科名： 映画制作基礎	1年後期	授業方法： 講義	
	8単位 128時数	実務経験	映像制作会社勤務経験有

授業到達テーマ	グループスタッフワークで分業による作品スケールの確保
成績評価の方法・基準	課題・作品提出。出席状況、作品内容評価による成績・単位認定

授業内容	
第1回	グループ制作企画選考会／スタッフィング
第2回	企画から脚本へ、省略と構成
第3回	ロケーション・撮影
第4回	撮影・仮編集チェック
第5回	撮影・仮編集チェック
第6回	編集・仕上げ
第7回	合評 リテイク、撮り直し、手直し、再編集
第8回	中間学習実践期間/学習フォロー実施
第9回	グループ制作企画選考会／スタッフィング
第10回	企画から脚本へ、省略と構成
第11回	ロケーション・撮影
第12回	撮影・仮編集チェック
第13回	撮影・仮編集チェック
第14回	編集・仕上げ
第15回	合評 リテイク、撮り直し、手直し、再編集
第16回	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

追記・補足事項：

	放送・映画学科	担当教員:	長谷公平	
教科名:	番組企画制作	1年前期	授業方法:講義	
		4単位　64時数	実務経験	企画・編集会社勤務歴有

授業到達テーマ	映像の全体像、社会的意義などを包括的に理解する。 実際の映像制作を通して業務全体のスケール感やスピード感を体感する。
成績評価の方法・基準	最終週アドバイス・手直しの後の作品を提出。作品内容評価による成績・単位認定。

授業内容

第1回	オリエンテーション1
第2回	映像とは何か、どのような種類があるのか、それぞれの役割について。
第3回	映像における、企画、演出の役割の理解。
第4回	企画の立て方。アイディアラッシュの書き方。コンセプトワークの基本。
第5回	文字コンテ、企画コンテ、演出コンテの意味と書き方。
第6回	スケジューリング、スタッフィング、予算管理の基本とポイントの理解。
第7回	その他必要書類や必要なツールの理解。また、それらの制作や管理について学ぶ。
第8回	企画書、コンテ、制作進行予定表、香盤表など、PPMを製作できるようになる。
第9回	オリエンテーション2・振り返り
第10回	課題に対して、複数案の企画コンテを書く。企画を決定する。
第11回	決定した企画コンテを元に演出コンテを書き、演出プランを決定する。
第12回	演出コンテを元に制作の準備を行う。
第13回	実際に撮影を行い、現場での制作進行、演出の立ち回りや注意点を学ぶ。
第14回	撮影素材を編集する。MAを行う。
第15回	全体での試写を行い、アドバイスを行う。
第16回	アドバイスを元に修正を行い、作品を完成させる。

追記・補足事項:

	放送・映画学科	担当教員:	長谷公平	
教科名:	番組企画制作	1年後期	授業方法:講義	
		4単位　64時数	実務経験	企画・編集会社勤務歴有

授業到達テーマ	複数の課題を体験し、「CMが作れる」ではなく「最適なCMが作れる」を目指す。 クライアントをより意識した顧客満足を理解し、 クリエイティブが作品の向上に果たせる役割を理解する。
成績評価の方法・基準	最終週アドバイス・手直しの後の作品を提出。作品内容評価による成績・単位認定。

授業内容

第1回	オリエンテーション1
第2回	課題に対しての企画コンテ制作。企画決定後、演出プランニング開始。 チェックを行いながらアドバイスを行う。
第3回	演出コンテをチェック。細かな要素を積み上げながら、実際の制作準備を始める。
第4回	撮影、仕上げを経て試写を行う。アドバイスを元に修正作業を行う。
第5回	課題に対しての企画コンテ制作。企画決定後、演出プランニング開始。 チェックを行いながらアドバイスを行う。
第6回	演出コンテをチェック。細かな要素を積み上げながら、実際の制作準備を始める。
第7回	撮影、仕上げを経て試写を行う。アドバイスを元に修正作業を行う。
第8回	全体を通しての改善点を理解し、完成した映像を分析する。
第9回	オリエンテーション2・振り返り
第10回	課題に対しての企画コンテ制作。企画決定後、演出プランニング開始。 チェックを行いながらアドバイスを行う。
第11回	演出コンテをチェック。細かな要素を積み上げながら、実際の制作準備を始める。
第12回	撮影、仕上げを経て試写を行う。アドバイスを元に修正作業を行う。
第13回	課題に対しての企画コンテ制作。企画決定後、演出プランニング開始。 チェックを行いながらアドバイスを行う。
第14回	演出コンテをチェック。細かな要素を積み上げながら、実際の制作準備を始める。
第15回	撮影、仕上げを経て試写を行う。アドバイスを元に修正作業を行う。
第16回	全体を通しての改善点を理解し、完成した映像を分析する。

追記・補足事項:

	放送・映画学科	担当教員:	長谷公平	
教科名:	ストーリー構成	1年前期		授業方法:演習
		4単位　64時数	実務経験	企画・編集会社勤務歴有

授業到達テーマ	ストーリーの種類を知り、基本的なストーリーを構成できるようになる。 そして課題を通して様々なストーリー構成を知り、最適な構成を使いこなせるようになる。
成績評価の方法・基準	決定稿提出・課題提出内容評価による成績・単位認定

授業内容

第1回	オリエンテーション1
第2回	ストーリーとは何か。有名なストーリーを分解して構成を知る。
第3回	一般的な文章構成「起承転結」と「序破急」を理解し、 「起承転結」と「序破急」を使って文章を構成できるようになる。
第4回	オリジナルストーリーに着手するための発想方法を学ぶ。
第5回	プロットに至るまでのステップを知る。ログライン、大箱を理解し、アイディアをまとめるプロセスを学ぶ。
第6回	脚本のフォーマットを学ぶ。
第7回	実際にアイディアからストーリーを構成して、脚本化する。
第8回	脚本を完成させ、検証する。
第9回	オリエンテーション2・振り返り
第10回	第1作:自身の体験を元にショートストーリーを脚本化するためアイディアをログラインにする。
第11回	ログラインからプロット、大箱の流れ。全体の構成を固める。
第12回	初稿:実際に脚本化する。
第13回	第2稿:初稿を元にブラッシュアップしていく。
第14回	第3稿:第2稿を元にブラッシュアップしていく。
第15回	第4稿:第3稿を元にブラッシュアップしていく。
第16回	決定稿:第4稿を元に脚本を完成させる。

追記・補足事項:

	放送・映画学科	担当教員:	長谷公平	
教科名:	ストーリー構成	1年後期		授業方法:演習
		4単位　64時数	実務経験	企画・編集会社勤務歴有

授業到達テーマ	魅力的なストーリーを構築するための発想力と文章力を高め、 映像化を見据えた最適な脚本の構築を理解し、実践する。
成績評価の方法・基準	決定稿提出・課題提出内容評価による成績・単位認定

授業内容

第1回	オリエンテーション1
第2回	第2作:「喜怒哀楽」をテーマに登場人物の心情をストーリー化する。
第3回	ログラインからプロット、大箱の流れ。全体の構成を固める。
第4回	初稿:実際に脚本化する。
第5回	第2稿:初稿を元にブラッシュアップしていく。
第6回	第3稿:第2稿を元にブラッシュアップしていく。
第7回	第4稿:第3稿を元にブラッシュアップしていく。
第8回	決定稿:第4稿を元に脚本を完成させる。
第9回	オリエンテーション2・振り返り
第10回	第3作:会話劇をテーマにカット割りを意識したストーリーを書く。
第11回	ログラインからプロット、大箱の流れ。全体の構成を固める。
第12回	初稿:実際に脚本化する。
第13回	第2稿:初稿を元にブラッシュアップしていく。
第14回	第3稿:第2稿を元にブラッシュアップしていく。
第15回	第4稿:第3稿を元にブラッシュアップしていく。
第16回	決定稿:第4稿を元に脚本を完成させる。

追記・補足事項:

学科名：放送・映画	担当教員： キャリアサポート		
教科名： リクルートナビゲーション	1年前期	授業方法： 講義	
	2単位 32時数	実務経験	

授業到達テーマ	就活に向けた社会人基礎力鍛錬／コミュニケーション能力の習得
成績評価の方法・基準	出席及び課題内容評価／単位認定

授業内容

第1回	テーマ有無フリートーク
第2回	グループディスカッション
第3回	グループディスカッション
第4回	自己紹介／他己紹介
第5回	自己分析
第6回	自己分析、自己PR作成
第7回	自己PRプレゼン
第8回	中間学習実践期間/学習フォロー実施
第9回	フリートーク強化
第10回	グループディスカッション
第11回	グループディスカッション
第12回	企業研究
第13回	企業研究
第14回	企業研究、業界分析
第15回	企業研究、業界分析
第16回	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

追記・補足事項：

学科名：放送・映画		担当教員：	キャリアサポート
教科名：	リクルートナビゲーション	1年後期	授業方法： 講義
		2単位　32時数	実務経験

授業到達テーマ	就活に向けた社会人基礎力鍛錬／コミュニケーション能力の習得
成績評価の方法・基準	出席及び課題内容評価／単位認定
	授業内容
第1回	業界、企業・職種分析
第2回	ビジネスマナー1
第3回	志望動機、自己PRブラッシュアップ
第4回	志望動機、自己PRブラッシュアップ
第5回	エントリーシート研究
第6回	エントリーシート作成
第7回	作品プレゼン、自己プレゼン練習
第8回	作品プレゼン、自己プレゼン練習
第9回	グループディスカッション
第10回	グループディスカッション
第11回	プレゼンテーション
第12回	プレゼンテーション
第13回	履歴書作成
第14回	履歴書作成
第15回	ビジネスマナー
第16回	ビジネスマナー

追記・補足事項：

学科名:放送・映画	担当教員： キャリアサポート		
教科名： リクルートナビゲーション	2年前期	授業方法： 講義	
	2単位 32時数	実務経験	

授業到達テーマ	ビジネスパーソンとしての心得
成績評価の方法・基準	出席及び課題内容評価／単位認定

授業内容	
第1回	ビジネスマナーと一般常識
第2回	ビジネスマナーと一般常識
第3回	ビジネスマナーと一般常識
第4回	ビジネスマナーと一般常識
第5回	ビジネスマナーと一般常識
第6回	ビジネスマナーと一般常識
第7回	ビジネスマナーと一般常識
第8回	中間学習実践期間/学習フォロー実施
第9回	ビジネスマナーと一般常識
第10回	ビジネスマナーと一般常識
第11回	ビジネスマナーと一般常識
第12回	ビジネスマナーと一般常識
第13回	ビジネスマナーと一般常識
第14回	ビジネスマナーと一般常識
第15回	ビジネスマナーと一般常識
第16回	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

追記・補足事項：

学科名:放送・映画		担当教員：	キャリアサポート
教科名：	リクルートナビゲーション	2年後期	授業方法： 講義
		2単位　32時数	実務経験

授業到達テーマ	ビジネスパーソンとしての心得
成績評価の方法・基準	出席及び課題内容評価／単位認定

授業内容	
第1回	ビジネスマナーと一般常識
第2回	ビジネスマナーと一般常識
第3回	ビジネスマナーと一般常識
第4回	ビジネスマナーと一般常識
第5回	ビジネスマナーと一般常識
第6回	ビジネスマナーと一般常識
第7回	ビジネスマナーと一般常識
第8回	中間学習実践期間/学習フォロー実施
第9回	ビジネスマナーと一般常識
第10回	ビジネスマナーと一般常識
第11回	ビジネスマナーと一般常識
第12回	ビジネスマナーと一般常識
第13回	ビジネスマナーと一般常識
第14回	ビジネスマナーと一般常識
第15回	ビジネスマナーと一般常識
第16回	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

追記・補足事項：

学科名:放送・映画	担当教員： キャ	
教科名： キャリアプランニングⅠ	1年前期 2単位　32時数	授業方法： 実務経験

授業到達テーマ	個々の具体的な就職活動可視化・明確化
成績評価の方法・基準	総合評価(知識・内容・技術)
授業内容	
第1回	業界EXPO・就職活動 解説・第2クールの振り返り
第2回	2年間および`第3クールの目標の設定
第3回	業界EXPO招聘企業の研究
第4回	業界EXPO招聘企業の研究
第5回	履歴書の作成
第6回	プロフィールシートの作成
第7回	プロフィールシートの作成
第8回	業界EXPO参加に向けた、立ち居振る舞いなとどの解説/中
第9回	個別カウンセリング
第10回	業界EXPOを終えての就職活動への結びつけ
第11回	受験企業のリストアップ・採用スケジュールの把握
第12回	受験企業のリストアップ・採用スケジュールの把握
第13回	履歴書完成

第14回	個人・集団面接 説明・練習
第15回	個人・集団面接 説明・練習　振り返りシートの作
第16回	集団面接形式による社会性検定の実施

追記・補足事項：

リアサポート

講義

間評価

戎

学科名:CG映像	担当教員： キャ	
教科名： キャリアプランニングⅠ	1年後期 2単位　32時数	授業方法： 実務経験

授業到達テーマ	※制作演習IIとの連動 1年時終了までに 就活にて有効となるポートフォリオの複数完成を
成績評価の方法・基準	作品の内容・技術力

授業内容	
第1回	目的の確認 作品制作工程について
第2回	制作プランニング　プレゼン・ディベート
第3回	作品制作進行1
第4回	作品制作進行2
第5回	作品制作進行3
第6回	制作進行状況まとめ
第7回	中間確認:プレゼン・ディベート
第8回	作品制作進行4
第9回	作品制作進行5
第10回	業界EXPOプレゼンまとめ
第11回	作品制作進行6
第12回	作品制作進行7
第13回	作品制作進行8

第14回	ポートフォリオまとめ
第15回	単位認定：プレゼン・ディベート
第16回	総評
追記・補足事項：	

リアサポート

講義

目指す

学科名：放送・映画	担当教員：	
教科名：　制作演習Ⅰ	2年前期 2単位　32時数	授業方法： 実務経験

授業到達テーマ	※制作演習IIとの連動 １年時終了までに 就活にて有効となるポートフォリオの複数完成を目
成績評価の方法・基準	作品の内容・技術力

	授業内容
第1回	目的の確認 作品制作工程について
第2回	制作プランニング プレゼン・ディベート
第3回	作品制作進行１
第4回	作品制作進行２
第5回	作品制作進行３
第6回	制作進行状況まとめ
第7回	中間確認：プレゼン・ディベート
第8回	作品制作進行４
第9回	作品制作進行５
第10回	業界EXPO用プレゼン作品まとめ
第11回	作品制作進行６
第12回	作品制作進行７
第13回	作品制作進行８

第14回	ポートフォリオまとめ
第15回	単位認定：プレゼン・ディベート
第16回	総評
追記・補足事項：	

森本雅具

演習

PC関連企業勤務経験有

目指す

学科名：CG映像	担当教員：	
教科名：　制作演習Ⅱ	2年後期 2単位　32時数	授業方法： 実務経験

授業到達テーマ	※制作演習Ⅰとの連動 １年時終了までに 就活にて有効となるポートフォリオの複数完成を
成績評価の方法・基準	作品の内容・技術力

授業内容	
第1回	個人制作プランニング
第2回	制作プランニング ブラッシュアップ
第3回	作品制作進行１
第4回	作品制作進行２
第5回	制作進行報告プレゼンシート作成
第6回	中間確認プレゼン・デイベートからの ブラッシュアップ
第7回	作品制作進行３
第8回	作品制作進行４
第9回	作品制作進行５
第10回	業界EXPO用プレゼンテーション作成
第11回	作品制作進行５
第12回	作品制作進行６
第13回	作品制作進行７

第14回	ポートフォリオ・プレゼン準備
第15回	単位認定プレゼン・デイベートからの 作品ブラッシュアップ
第16回	単位認定：作品チェック
追記・補足事項：	

森本雅具

演習

PC関連企業勤務経験有

目指す

学科名:放送・映画	担当教員： 森本　雅具		
教科名： ホームルーム	2年前期	授業方法： 講義	
	2単位　32時数	実務経験	PC関連企業勤務経験有

授業到達テーマ	自己管理
成績評価の方法・基準	出席及び課題内容評価／単位認定

授業内容	
第1回	活動進捗チェック／アドバイス
第2回	活動進捗チェック／アドバイス
第3回	活動進捗チェック／アドバイス
第4回	活動進捗チェック／アドバイス
第5回	活動進捗チェック／アドバイス
第6回	活動進捗チェック／アドバイス
第7回	活動進捗チェック／アドバイス
第8回	活動進捗チェック／アドバイス
第9回	活動進捗チェック／アドバイス
第10回	活動進捗チェック／アドバイス
第11回	活動進捗チェック／アドバイス
第12回	活動進捗チェック／アドバイス
第13回	活動進捗チェック／アドバイス
第14回	活動進捗チェック／アドバイス
第15回	活動進捗チェック／アドバイス
第16回	活動進捗チェック／アドバイス

追記・補足事項：

学科名:放送・映画	担当教員： 森本　雅具		
教科名： ホームルーム	2年後期	授業方法： 講義	
	2単位　32時数	実務経験	PC関連企業勤務経験有

授業到達テーマ	自己管理
成績評価の方法・基準	出席及び課題内容評価／単位認定

授業内容	
第1回	活動進捗チェック／アドバイス
第2回	活動進捗チェック／アドバイス
第3回	活動進捗チェック／アドバイス
第4回	活動進捗チェック／アドバイス
第5回	活動進捗チェック／アドバイス
第6回	活動進捗チェック／アドバイス
第7回	活動進捗チェック／アドバイス
第8回	活動進捗チェック／アドバイス
第9回	活動進捗チェック／アドバイス
第10回	活動進捗チェック／アドバイス
第11回	活動進捗チェック／アドバイス
第12回	活動進捗チェック／アドバイス
第13回	活動進捗チェック／アドバイス
第14回	活動進捗チェック／アドバイス
第15回	活動進捗チェック／アドバイス
第16回	活動進捗チェック／アドバイス

追記・補足事項：

学科名：放送・映画	担当教員：	長沼修二
教科名： 映像照明技術	1年前期 4単位　64時数	授業方法：演習 実務経験：映像制作機器取扱企業勤務有 多数の映像作品を制作

授業到達テーマ	照明の役割と基本 シチュエーションに応じた映像照明を理解する
成績評価の方法・基準	課題・作品提出。出席状況、作品内容評価による成績・単位認定

授業内容

第1回	照明の役割と効果について用語解説
第2回	映像照明基礎 1 三点照明(役割と効果)
第3回	映像照明基礎 2 電気と電力について
第4回	映像照明基礎 3 色温度についての特徴と効果
第5回	映像照明基礎 4 カポック・フラッグ等補助備品の活用法
第6回	映像照明基礎5 露出と照度
第7回	映像照明基礎まとめ
第8回	中間学習実践期間/学習フォロー実施
第9回	シミュレーション1-1 商品ライティング(メタル)
第10回	シミュレーション1-2 ポートレート　屋外1
第11回	シミュレーション1-3 ポートレート(屋内／ライティング)
第12回	シミュレーション1-4 シズルカット(湯気)
第13回	シミュレーション1-5 シズルカット(リキッド)
第14回	シミュレーション1-6 シズルカット(料理)
第15回	シミュレーションライティング1まとめ
第16回	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

追記・補足事項：

学科名：放送・映画	担当教員：	長沼修二	
教科名： 映像照明技術	1年後期	授業方法： 演習	
	4単位　64時数	実務経験	映像制作機器取扱企業勤務有 多数の映像作品を制作

授業到達テーマ	シチュエーションに応じた映像照明を理解する シーンの組み立てから照明プランを考察する
成績評価の方法・基準	課題・作品提出。出席状況、作品内容評価による成績・単位認定

授業内容	
第1回	シミュレーション2-1 クロマキーライティング (day)
第2回	シミュレーション2-2 クロマキーライティング (night)
第3回	シミュレーション2-3 ドラマシーン考察 (day)
第4回	シミュレーション2-4 ドラマシーン考察 (day)
第5回	シミュレーション2-5 ドラマシーン考察 (night)
第6回	シミュレーション2-6 ドラマシーン考察 (night)
第7回	シミュレーション2-1 クロマキーライティング (day)
第8回	中間学習実践期間/学習フォロー実施
第9回	シミュレーション3-1 ドラマシーン1
第10回	シミュレーション3-2 ドラマシーン2
第11回	シミュレーション3-3 ドラマシーン3
第12回	シミュレーション3-4 ドラマシーン4
第13回	シミュレーション3-5 ドラマシーン5
第14回	シミュレーション3-6 ドラマシーン6
第15回	シミュレーションライティング3まとめ
第16回	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

追記・補足事項：

学科名：放送・映画	担当教員：	長沼修二	
教科名： 映像照明技術	2年前期	授業方法： 演習	
	4単位　64時数	実務経験	映像制作機器取扱企業勤務有 多数の映像作品を制作

授業到達テーマ	演出における照明プランおよび機材の選定を理解し クオリティ(スピード)を高めるI
成績評価の方法・基準	課題・作品提出。出席状況、作品内容評価による成績・単位認定
	授業内容
第1回	ライティングプラン1-1 商品撮影1
第2回	ライティングプラン1-2 シズル1
第3回	ライティングプラン1-3 シズル2
第4回	ライティングプラン1-4 ポートレート1
第5回	ライティングプラン1-5 ポートレート2
第6回	ライティングプラン1-6 クロマキー1
第7回	ライティングプラン1まとめ
第8回	中間学習実践期間
第9回	ライティングプラン2-1 ドラマシーン1
第10回	ライティングプラン2-2 ドラマシーン2
第11回	ライティングプラン2-3 ドラマシーン3
第12回	ライティングプラン2-4 ドラマシーン4
第13回	ライティングプラン2-5 ドラマシーン5
第14回	ライティングプラン2-6 ドラマシーン6
第15回	ライティングプラン2まとめ
第16回	学期末学習実践期間

追記・補足事項：

学科名：放送・映画	担当教員：	長沼修二	
教科名： 映像照明技術	2年後期	授業方法： 演習	
	4単位　64時数	実務経験	映像制作機器取扱企業勤務有 多数の映像作品を制作

授業到達テーマ	演出における照明プランおよび機材の選定を理解し クオリティ(スピード)を高めるII
成績評価の方法・基準	課題・作品提出。出席状況、作品内容評価による成績・単位認定
	授業内容
第1回	ライティングプラン3-1 ドラマシーン1
第2回	ライティングプラン3-2 ドラマシーン2
第3回	ライティングプラン3-3 ドラマシーン3
第4回	ライティングプラン3-4 ドラマシーン4
第5回	ライティングプラン3-5 ドラマシーン5
第6回	ライティングプラン3-6 ドラマシーン6
第7回	ライティングプラン3まとめ
第8回	中間学習実践期間
第9回	ライティングプラン4-1
第10回	ライティングプラン4-2
第11回	ライティングプラン4-3
第12回	ライティングプラン4-4
第13回	ライティングプラン4-5
第14回	ライティングプラン4-6
第15回	ライティングプラン4まとめ
第16回	学期末学習実践期間

追記・補足事項：

学科名：放送・映画	担当教員： 小西一也		
教科名： 映画史・映像論	1年前期	授業方法： 講義	
	2単位 32時数	実務経験	映像制作会社勤務経験有

授業到達テーマ	映画の歴史と映像考察から映像構成を学ぶ
成績評価の方法・基準	課題・作品提出。出席状況、作品内容評価による成績・単位認定

	授業内容
第1回	映画撮影の歴史1
第2回	映画撮影の歴史2
第3回	初期映画 映像の誕生1
第4回	初期映画 映像の誕生2
第5回	モンタージュ理論1 映像編集のもたらしたもの
第6回	モンタージュ理論2 映像編集のもたらしたもの
第7回	中間学習チェク期間
第8回	映画編集の歴史1
第9回	映画編集の歴史2
第10回	アンダーグラウンド映画と実験映像1
第11回	アンダーグラウンド映画と実験映像2
第12回	サイレント映画からトーキー映画へ1
第13回	サイレント映画からトーキー映画へ2
第14回	ミュージカル映画の誕生1 映像と音楽 ミュージックビデオ史
第15回	ミュージカル映画の誕生2 映像と音楽 ミュージックビデオ史
第16回	学期末学習チェック

追記・補足事項：

学科名：放送・映画		担当教員：	柳千春
教科名：	映像作品研究	2年前期	授業方法： 講義
		4単位　64時数	実務経験 写真スタジオ勤務経験有

授業到達テーマ	映像作品から自己を分析する
成績評価の方法・基準	出席状況、課題内容評価による成績・単位認定

授業内容	
第1回	映像・映画研究〈テーマI-1〉
第2回	映像・映画研究〈テーマI-2〉
第3回	映像・映画研究〈テーマI-3〉
第4回	映像・映画研究〈テーマI-4〉
第5回	映像・映画研究〈テーマII-1〉
第6回	映像・映画研究〈テーマII-2〉
第7回	映像・映画研究〈テーマII-3〉
第8回	映像・映画研究〈テーマII-4〉
第9回	映像・映画研究〈テーマIII-1〉
第10回	映像・映画研究〈テーマIII-2〉
第11回	映像・映画研究〈テーマIII-3〉
第12回	映像・映画研究〈テーマIII-4〉
第13回	映像・映画研究〈テーマIV-1〉
第14回	映像・映画研究〈テーマIV-2〉
第15回	映像・映画研究〈テーマIV-3〉
第16回	映像・映画研究〈テーマIV-4〉

追記・補足事項：

学科名：放送・映画	担当教員：	柳千春	
教科名： 映像作品研究	2年後期	授業方法： 講義	
	4単位　64時数	実務経験	写真スタジオ勤務経験有

授業到達テーマ	映像作品から自己を分析する
成績評価の方法・基準	出席状況、課題内容評価による成績・単位認定

授業内容	
第1回	映像・映画研究〈テーマV-1〉
第2回	映像・映画研究〈テーマV-2〉
第3回	映像・映画研究〈テーマV-3〉
第4回	映像・映画研究〈テーマV-4〉
第5回	映像・映画研究〈テーマVI-1〉
第6回	映像・映画研究〈テーマVI-2〉
第7回	映像・映画研究〈テーマVI-3〉
第8回	映像・映画研究〈テーマVI-4〉
第9回	映像・映画研究〈テーマVII-1〉
第10回	映像・映画研究〈テーマVII-2〉
第11回	映像・映画研究〈テーマVII-3〉
第12回	映像・映画研究〈テーマVII-4〉
第13回	映像・映画研究〈テーマVIII-1〉
第14回	映像・映画研究〈テーマVIII-2〉
第15回	映像・映画研究〈テーマVIII-3〉
第16回	映像・映画研究〈テーマVIII-4〉

追記・補足事項：

学科名：放送・映画	担当教員：	松野憲介
教科名： 映像制作技術	2年前期	授業方法： 演習
	4単位　64時数	実務経験　動画制作会社勤務経験有

授業到達テーマ	作品制作を通じて自己表現のスキルを高め、客観的な魅力ある一本を完成させる
成績評価の方法・基準	課題・作品提出。出席状況、作品内容評価による成績・単位認定

授業内容	
第1回	テーマの決定と企画案
第2回	企画コンテプレゼンと選考会、主旨、構成、スタッフィング
第3回	演出コンテ、映像化するにあたって具体的な撮影プランを練る
第4回	ロケーション、美術やルックの確認とをテスト撮影
第5回	撮影期間
第6回	粗編集、つなぎのリズムや全体の構成のバランスを整える
第7回	プレビュー／技術レベルの確認
第8回	中間学習チェク期間
第9回	テーマの決定と企画案
第10回	企画コンテプレゼンと選考会、主旨、構成、スタッフィング
第11回	演出コンテ、映像化するにあたって具体的な撮影プランを練る
第12回	ロケーション、美術やルックの確認とをテスト撮影
第13回	撮影期間
第14回	粗編集、つなぎのリズムや全体の構成のバランスを整える
第15回	プレビュー／技術レベルの確認
第16回	学期末学習チェック

追記・補足事項：

学科名：放送・映画	担当教員：	松野憲介
教科名： 映像制作技術	2年後期	授業方法： 演習
	4単位　64時数	実務経験　動画制作会社勤務経験有

授業到達テーマ	作品制作を通じて自己表現のスキルを高め、客観的な魅力ある一本を完成させる
成績評価の方法・基準	課題・作品提出。出席状況、作品内容評価による成績・単位認定

授業内容	
第1回	テーマの決定と企画案
第2回	企画コンテプレゼンと選考会、主旨、構成、スタッフィング
第3回	演出コンテ、映像化するにあたって具体的な撮影プランを練る
第4回	ロケーション、美術やルックの確認とをテスト撮影
第5回	撮影期間
第6回	粗編集、つなぎのリズムや全体の構成のバランスを整える
第7回	プレビュー／技術レベルの確認
第8回	中間学習チェク期間
第9回	テーマの決定と企画案
第10回	企画コンテプレゼンと選考会、主旨、構成、スタッフィング
第11回	演出コンテ、映像化するにあたって具体的な撮影プランを練る
第12回	ロケーション、美術やルックの確認とをテスト撮影
第13回	撮影期間
第14回	粗編集、つなぎのリズムや全体の構成のバランスを整える
第15回	プレビュー／技術レベルの確認
第16回	学期末学習チェック

追記・補足事項：

学科名：放送・映画	担当教員：	長谷公平
教科名： 映像制作演出	2年前期	授業方法： 演習
	4単位　64時数	実務経験　企画・編集会社勤務歴有

授業到達テーマ	作品制作を通じてカットの構成を中心とした効果的な演出方法を学ぶ また、出演者、その他への演技指導の効果的な演出方法を学ぶ
成績評価の方法・基準	課題・作品提出。出席状況、作品内容評価による成績・単位認定

授業内容

第1回	作品のテーマを吟味し、自己表現に適した題材を見つける。 いくつかのアイディアを絞り込み、作品のトーン、カラー、温度感を決定する。
第2回	意図に沿った脚本を制作し、構成の最適解を見つけ出す。
第3回	制作を行いながら、カット割りや演技プランを含めた演出プランの完成形を固める。
第4回	撮影に向けて、実務的な準備と表現の準備を並行して行う。
第5回	撮影期間
第6回	編集作業、MA作業での仕上げを行う。
第7回	試写を通じて、次回作への課題や修正点を発見する。
第8回	中間学習チェク期間
第9回	作品のテーマを吟味し、自己表現に適した題材を見つける。 いくつかのアイディアを絞り込み、作品のトーン、カラー、温度感を決定する。
第10回	意図に沿った脚本を制作し、構成の最適解を見つけ出す。
第11回	制作を行いながら、カット割りや演技プランを含めた演出プランの完成形を固める。
第12回	撮影に向けて、実務的な準備と表現の準備を並行して行う。
第13回	撮影期間
第14回	編集作業、MA作業での仕上げを行う。
第15回	試写を通じて、次回作への課題や修正点を発見する。
第16回	学期末学習チェック

追記・補足事項：

学科名：放送・映画	担当教員：	長谷公平
教科名： 映像制作演出	2年前期	授業方法： 演習
	4単位　64時数	実務経験　企画・編集会社勤務歴有

授業到達テーマ	作品制作を通じてカットの構成を中心とした効果的な演出方法を学ぶ また、出演者、その他への演技指導の効果的な演出方法を学ぶ
成績評価の方法・基準	課題・作品提出。出席状況、作品内容評価による成績・単位認定

授業内容

第1回	作品のテーマを吟味し、自己表現に適した題材を見つける。 いくつかのアイディアを絞り込み、作品のトーン、カラー、温度感を決定する。
第2回	意図に沿った脚本を制作し、構成の最適解を見つけ出す。
第3回	制作を行いながら、カット割りや演技プランを含めた演出プランの完成形を固める。
第4回	撮影に向けて、実務的な準備と表現の準備を並行して行う。
第5回	撮影期間
第6回	編集作業、MA作業での仕上げを行う。
第7回	試写を通じて、次回作への課題や修正点を発見する。
第8回	中間学習チェク期間
第9回	作品のテーマを吟味し、自己表現に適した題材を見つける。 いくつかのアイディアを絞り込み、作品のトーン、カラー、温度感を決定する。
第10回	意図に沿った脚本を制作し、構成の最適解を見つけ出す。
第11回	制作を行いながら、カット割りや演技プランを含めた演出プランの完成形を固める。
第12回	撮影に向けて、実務的な準備と表現の準備を並行して行う。
第13回	撮影期間
第14回	編集作業、MA作業での仕上げを行う。
第15回	試写を通じて、次回作への課題や修正点を発見する。
第16回	学期末学習チェック

追記・補足事項：

学科名：放送・映画	担当教員：	長谷公平
教科名： コピーライティング	1年後期	授業方法： 講義
	2単位　32時数	実務経験　企画・編集会社勤務歴有

授業到達テーマ	基本的な日本語の構造分析と広告の世界におけるコピーの意義、役割を知る また、実際に効果的で「刺さる」コピーを書けるようになる
成績評価の方法・基準	課題・作品提出。出席状況、作品内容評価による成績・単位認定

授業内容

第1回	過去の名作コピーの分析。キャッチコピーとは何か。役割と種類の理解
第2回	過去の名作コピーの分析。キャッチコピーとは何か。役割と種類の理解
第3回	過去の名作コピーの分析。必要要素の整理とコンセプトワーク
第4回	過去の名作コピーの分析。必要要素の整理とコンセプトワーク
第5回	過去の名作コピーの分析。必要要素の整理とコンセプトワーク
第6回	過去の名作コピーの分析。コンセプトから伝えるべき内容をまとめる
第7回	過去の名作コピーの分析。コンセプトから伝えるべき内容をまとめる
第8回	中間学習チェク期間
第9回	過去の名作コピーの分析。複数のコピー案からメインコピーを選定する
第10回	過去の名作コピーの分析。複数のコピー案からメインコピーを選定する
第11回	過去の名作コピーの分析。リードコピー、メインコピーの構成
第12回	過去の名作コピーの分析。リードコピー、メインコピーの構成
第13回	過去の名作コピーの分析。リードコピー、メインコピーの構成
第14回	過去の名作コピーの分析。リードコピー、メインコピーの構成
第15回	過去の名作コピーの分析。完成した作品の分析。アドバイス
第16回	学期末学習チェック

追記・補足事項：

学科名：放送・映画	担当教員： 小西一也		
教科名： 映画テクニカルワーク	2年前期	授業方法： 演習	
	4単位　64時数	実務経験	映像制作会社勤務経験有

授業到達テーマ	制約と挑戦 再度映画制作に制約を設けることで、見つめ直す演出論とそれをクリアするための技術力
成績評価の方法・基準	課題・作品提出。出席状況、作品内容評価による成績・単位認定

授業内容	
第1回	ワンカットムービー企画提出
第2回	プロット、画コンテ、撮影方法プレゼン
第3回	撮影、もしくは撮影準備、稽古
第4回	撮影期間
第5回	撮影期間
第6回	編集・仕上げ
第7回	合評、リベンジ、編集手直し
第8回	短編映画 企画発表、スタッフィング、スケジュール
第9回	企画・スケジュールチェック
第10回	制作準備、撮影準備
第11回	制作準備、撮影準備、撮影
第12回	撮影、編集
第13回	撮影、編集、仕上げ
第14回	撮影、編集、仕上げ
第15回	合評、リテイク、追撮、改編
第16回	学期末学習チェック／次回企画

追記・補足事項：

学科名：放送・映画	担当教員： 小西一也		
教科名： 映画テクニカルワーク	2年後期	授業方法： 演習	
	4単位　64時数	実務経験	映像制作会社勤務経験有

授業到達テーマ	演出・技術レベルの再確認と再設定
成績評価の方法・基準	課題・作品提出。出席状況、作品内容評価による成績・単位認定

授業内容	
第1回	短編映画企画・シナリオ・プロセス確認
第2回	短編映画企画・シナリオ・プロセス確認
第3回	短編映画企画・シナリオ・プロセス確認
第4回	撮影期間
第5回	撮影期間
第6回	撮影期間
第7回	撮影期間
第8回	中間チェック／プレビュー
第9回	撮影・編集・仕上げ期間
第10回	撮影・編集・仕上げ期間
第11回	撮影・編集・仕上げ期間
第12回	仕上げ期間／仮編チェック
第13回	仕上げ期間
第14回	プレビュー(合評)リテイク、追撮、改編
第15回	最終仕上げ
第16回	総評まとめ

追記・補足事項：

学科名：放送・映画	担当教員：	長谷公平	
教科名： ﾌﾟﾘﾌﾟﾛﾀﾞｸｼｮﾝﾜｰｸ	1年後期	授業方法： 演習	
	2単位　32時数	実務経験	企画・編集会社勤務歴有

授業到達テーマ	制作進行の効率化を考える グループでの制作の基本を学び、個人制作からのクォリティーアップを目指す
成績評価の方法・基準	課題・作品提出。出席状況、作品内容評価による成績・単位認定

授業内容

第1回	映像課題1グループ割りから、それぞれの特性を活かした役割の分配を行う。課題に対してのブレストを行う。
第2回	映像課題1グループ割りから、それぞれの特性を活かした役割の分配を行う。課題に対してのブレストを行う。
第3回	複数の企画コンテを制作し、その中から最適な企画を決定する。また、決定した企画を元に演出プラン、制作準備を開始する。
第4回	複数の企画コンテを制作し、その中から最適な企画を決定する。また、決定した企画を元に演出プラン、制作準備を開始する。
第5回	演出コンテを検証しブラッシュアップを行う。制作の進捗状況をチェックし、アドバイスを行う。
第6回	演出コンテを検証しブラッシュアップを行う。制作の進捗状況をチェックし、アドバイスを行う。
第7回	演出コンテを検証しブラッシュアップを行う。制作の進捗状況をチェックし、アドバイスを行う。
第8回	制作準備と撮影準備。
第9回	制作準備と撮影準備。
第10回	撮影の実施。
第11回	撮影の実施。
第12回	撮影の実施。
第13回	仮編集のチェックとアドバイス。追加撮影。
第14回	仮編集のチェックとアドバイス。追加撮影。
第15回	仮編集のチェックとアドバイス。追加撮影。
第16回	完成作品の試写、PPMの提出。アドバイスを行う。

追記・補足事項：

学科名：放送・映画	担当教員：	長谷公平	
教科名： ﾌﾟﾘﾌﾟﾛﾀﾞｸｼｮﾝﾜｰｸ	2年前期	授業方法： 演習	
	4単位　64時数	実務経験	企画・編集会社勤務歴有

授業到達テーマ	プロの現場を意識したハイクォリティな作品作りに必要な知識と技術の理解
成績評価の方法・基準	課題・作品提出。出席状況、作品内容評価による成績・単位認定

授業内容

第1回	グループ割りから、それぞれの特性を活かした役割の分配を行う。課題に対してのブレストを行う。
第2回	複数の企画コンテを制作し、その中から最適な企画を決定する。また、決定した企画を元に演出プラン、制作準備を開始する。
第3回	演出コンテを検証しブラッシュアップを行う。制作の進捗状況をチェックし、アドバイスを行う。
第4回	制作準備と撮影準備。
第5回	制作準備と撮影準備／撮影
第6回	撮影／仮編集
第7回	仮編集のチェックとアドバイス。追加撮影。
第8回	完成作品の試写、PPMの提出。アドバイスを行う。
第9回	グループ割りから、それぞれの特性を活かした役割の分配を行う。課題に対してのブレストを行う。
第10回	複数の企画コンテを制作し、その中から最適な企画を決定する。また、決定した企画を元に演出プラン、制作準備を開始する。
第11回	演出コンテを検証しブラッシュアップを行う。制作の進捗状況をチェックし、アドバイスを行う。
第12回	制作準備と撮影準備。
第13回	制作準備と撮影準備／撮影
第14回	撮影／仮編集
第15回	仮編集のチェックとアドバイス。追加撮影。
第16回	完成作品の試写、PPMの提出。アドバイスを行う。

追記・補足事項：

学科名：放送・映画	担当教員：	長谷公平	
教科名： ﾌﾟﾘﾌﾟﾛﾀﾞｸｼｮﾝﾜｰｸ	2年後期	授業方法： 演習	
	2単位　32時数	実務経験	企画・編集会社勤務歴有

授業到達テーマ	プロの現場を意識したハイクォリティな作品作りに必要な知識と技術の習得
成績評価の方法・基準	課題・作品提出。出席状況、作品内容評価による成績・単位認定

授業内容

第1回	グループ割りから、それぞれの特性を活かした役割の分配を行う。課題に対してのブレストを行う。
第2回	複数の企画コンテを制作し、その中から最適な企画を決定する。また、決定した企画を元に演出プラン、制作準備を開始する。
第3回	演出コンテを検証しブラッシュアップを行う。制作の進捗状況をチェックし、アドバイスを行う。
第4回	制作準備と撮影準備。
第5回	制作準備と撮影準備／撮影
第6回	撮影／仮編集
第7回	仮編集のチェックとアドバイス。追加撮影。
第8回	完成作品の試写、PPMの提出。アドバイスを行う。
第9回	グループ割りから、それぞれの特性を活かした役割の分配を行う。課題に対してのブレストを行う。
第10回	複数の企画コンテを制作し、その中から最適な企画を決定する。また、決定した企画を元に演出プラン、制作準備を開始する。
第11回	演出コンテを検証しブラッシュアップを行う。制作の進捗状況をチェックし、アドバイスを行う。
第12回	制作準備と撮影準備。
第13回	制作準備と撮影準備／撮影
第14回	撮影／仮編集
第15回	仮編集のチェックとアドバイス。追加撮影。
第16回	完成作品の試写、PPMの提出。アドバイスを行う。

追記・補足事項：

学科名：放送・映画	担当教員：	長沼修二	
教科名： 照明テクニカルワーク	2年前期	授業方法： 演習	
	2単位　32時数	実務経験	映像制作機器取扱企業勤務有 多数の映像作品を制作

授業到達テーマ	演出における照明プランおよび機材の選定を理解し クオリティ(スピード)を高めるI
成績評価の方法・基準	課題・作品提出。出席状況、作品内容評価による成績・単位認定

授業内容

第1回	ライティングプラン1-1 商品撮影1
第2回	ライティングプラン1-2 シズル1
第3回	ライティングプラン1-3 シズル2
第4回	ライティングプラン1-4 ポートレート1
第5回	ライティングプラン1-5 ポートレート2
第6回	ライティングプラン1-6 クロマキー1
第7回	ライティングプラン1まとめ
第8回	中間学習実践期間
第9回	ライティングプラン2-1 ドラマシーン1
第10回	ライティングプラン2-2 ドラマシーン2
第11回	ライティングプラン2-3 ドラマシーン3
第12回	ライティングプラン2-4 ドラマシーン4
第13回	ライティングプラン2-5 ドラマシーン5
第14回	ライティングプラン2-6 ドラマシーン6
第15回	ライティングプラン2まとめ
第16回	学期末学習実践期間

追記・補足事項：

学科名:放送・映画	担当教員：	長沼修二	
教科名： 照明テクニカルワーク	2年後期	授業方法： 演習	
	4単位　64時数	実務経験	映像制作機器取扱企業勤務有 多数の映像作品を制作

授業到達テーマ	演出における照明プランおよび機材の選定を理解し クオリティ(スピード)を高めるII
成績評価の方法・基準	課題・作品提出。出席状況、作品内容評価による成績・単位認定

授業内容	
第1回	ライティングプラン3-1 ドラマシーン1
第2回	ライティングプラン3-2 ドラマシーン2
第3回	ライティングプラン3-3 ドラマシーン3
第4回	ライティングプラン3-4 ドラマシーン4
第5回	ライティングプラン3-5 ドラマシーン5
第6回	ライティングプラン3-6 ドラマシーン6
第7回	ライティングプラン3まとめ
第8回	中間学習実践期間
第9回	ライティングプラン4-1
第10回	ライティングプラン4-2
第11回	ライティングプラン4-3
第12回	ライティングプラン4-4
第13回	ライティングプラン4-5
第14回	ライティングプラン4-6
第15回	ライティングプラン4まとめ
第16回	学期末学習実践期間

追記・補足事項：

学科名：放送・映画	担当教員：	永山哲平
教科名： 番組企画演出	2年後期	授業方法： 演習
	4単位　64時数	実務経験　AD・ディレクター経験有

授業到達テーマ	制作を通した進行と管理の強化 VTRとスタジオを組み合わせた番組制作
成績評価の方法・基準	課題・作品提出。出席状況、作品内容評価による成績・単位認定

授業内容	
第1回	番組企画案とブレスト 実施企画の選出
第2回	番組構成とスタッフ割
第3回	リサーチと制作準備／台本制作
第4回	台本制作／技術打ち合わせ
第5回	VTR制作／制作準備
第6回	リハーサル
第7回	収録
第8回	プレビュー／アドバイス(中間進行チェック)
第9回	番組企画案とブレスト 実施企画の選出
第10回	番組構成とスタッフ割
第11回	リサーチと制作準備／台本制作
第12回	台本制作／技術打ち合わせ
第13回	VTR制作／制作準備
第14回	リハーサル
第15回	収録
第16回	プレビュー／アドバイス(学期末チェック)

追記・補足事項：

学科名：放送・映画	担当教員：	田上昌一
教科名： ポスプロワーク	1年後期	授業方法： 演習
	2単位　32時数	実務経験　映像制作会社勤務経験有

授業到達テーマ	映像信号・各種フォーマット・システムの理解
成績評価の方法・基準	出席状況、課題、内容評価による成績・単位認定

授業内容

第1回	フォーマットなど映像用語・規格の理解
第2回	タイムコード ・同期信号など映像用語・信号の理解
第3回	タイムコード・同期信号など映像用語・信号の理解
第4回	システムを組み上げながら各端子と信号の流れを理解する
第5回	システムを組み上げながら各端子と信号の流れを理解する
第6回	リニア編集における要点、メリット・デメリットを理解する
第7回	リニア編集における要点、メリット・デメリットを理解する
第8回	中間学習チェク期間
第9回	ノンリニアシステムにおける各種設定(映像規格の設定)を理解する
第10回	ノンリニアシステムにおける各種設定(信号変換と役割)を理解する
第11回	ノンリニアシステムにおける各種設定(信号変換と役割)を理解する
第12回	ノンリニアシステムにおける各種設定(VTRコントロール)を理解する
第13回	ノンリニアシステムにおける各種設定(VTRコントロール)を理解する
第14回	ノンリニアシステムにおける各種設定(完成フォーマット)を理解する
第15回	ノンリニアシステムにおける各種設定(完成フォーマット)を理解する
第16回	学期末学習チェック

追記・補足事項：

学科名：放送・映画		担当教員：	田上昌一
教科名：	ポスプロワーク	2年前期	授業方法：演習
		4単位　64時数	実務経験　映像制作会社勤務経験有

授業到達テーマ	最終フォーマットのクオリティを理解する
成績評価の方法・基準	出席状況、課題、内容評価による成績・単位認定

授業内容	
第1回	クオリティチェックを理解する(映像レベルを波形から読み取る)
第2回	クオリティチェックを理解する(映像レベルを波形から読み取る)
第3回	クオリティチェックを理解する(音圧設定・効果を設定する)
第4回	クオリティチェックを理解する(音圧設定・効果を設定する)
第5回	クオリティチェックを理解する(納品フォーマット)
第6回	クオリティチェックを理解する(納品フォーマット)
第7回	クオリティチェックを理解する(まとめ)
第8回	中間学習チェク期間
第9回	系統別・信号入出力をまとめる
第10回	系統別・信号入出力をまとめる
第11回	XDCAM HDシステム構築
第12回	XDCAM HDシステム構築
第13回	データ納品フォーマット仕上げ
第14回	データ納品フォーマット仕上げ
第15回	ポスプロシステム ・ワークまとめ
第16回	ポスプロシステム ・ワークまとめ

追記・補足事項：

学科名：放送・映画		担当教員：	長谷公平
教科名：	映像ゼミナール	2年後期	授業方法：演習
		2単位　32時数	実務経験　企画・編集会社勤務歴有

授業到達テーマ	既存の映像作品を徹底的に論理的に考察、 分析しながら、メディアミックスを組み込んだ映像作品を完成させる
成績評価の方法・基準	課題・作品提出。出席状況、作品内容評価による成績・単位認定

授業内容

第1回	メディアミックスとは。企画開始
第2回	企画ブラッシュアップ
第3回	既存の映像作品の考察。企画の決定とメディアの選択。演出プラン開始
第4回	既存の映像作品の考察。演出案のチェックとブラッシュアップ。制作準備開始
第5回	既存の映像作品の考察。演出案を含むアートディレクションプランの決定。制作準備
第6回	既存の映像作品の考察。デザイン案ラフのチェック
第7回	既存の映像作品の考察。デザインブラッシュアップ
第8回	既存の映像作品の考察。スケジュールリング／制作準備
第9回	既存の映像作品の考察。機材選定と技術打ち合わせ
第10回	既存の映像作品の考察。撮影／素材チェック
第11回	既存の映像作品の考察。撮影／素材チェック
第12回	既存の映像作品の考察。仮編集／デザインチェック
第13回	既存の映像作品の考察。仮編集／デザインチェック
第14回	既存の映像作品の考察。完成作品チェック
第15回	既存の映像作品の考察。修正チェック・分析
第16回	総評

追記・補足事項：

学科名：放送・映画		担当教員：	森本雅具
教科名：	ファイナルワークA	2年後期	授業方法： 演習
		2単位　32時数	実務経験	PC関連企業勤務経験有

授業到達テーマ	仕上げのクオリティアップ
成績評価の方法・基準	課題・作品提出。出席状況、作品内容評価による成績・単位認定

授業内容

第1回	仕上げのクオリティアップ 作品の選定(進行中および過去作品)
第2回	仕上げのクオリティアップ 素材の最選定／繋ぎとリズムの見直し／リテイク
第3回	仕上げのクオリティアップ 素材の最選定／繋ぎとリズムの見直し／リテイク
第4回	仕上げのクオリティアップ 素材の最選定／繋ぎとリズムの見直し／リテイク
第5回	仕上げのクオリティアップ 素材の最選定／繋ぎとリズムの見直し／リテイク
第6回	仕上げのクオリティアップ 素材の最選定／繋ぎとリズムの見直し／リテイク
第7回	仕上げのクオリティアップ カラーグレーディングとエフェクトの考察／音声mix
第8回	仕上げのクオリティアップ カラーグレーディングとエフェクトの考察／音声mix
第9回	仕上げのクオリティアップ カラーグレーディングとエフェクトの考察／音声mix
第10回	仕上げのクオリティアップ カラーグレーディングとエフェクトの考察／音声mix
第11回	仕上げのクオリティアップ カラーグレーディングとエフェクトの考察／音声mix
第12回	仕上げのクオリティアップ カラーグレーディングとエフェクトの考察／音声mix
第13回	仕上げとデータ変換
第14回	自己作品の一本化 未使用素材からのID抜き出し／バランス調整
第15回	自己作品の一本化 チェックバック
第16回	総評／まとめ

追記・補足事項：

学科名：放送・映画		担当教員：	森本雅具
教科名：	ファイナルワークB	2年後期	授業方法： 演習
		2単位　32時数	実務経験	PC関連企業勤務経験有

授業到達テーマ	仕上げのクオリティアップ
成績評価の方法・基準	課題・作品提出。出席状況、作品内容評価による成績・単位認定

授業内容

第1回	仕上げのクオリティアップ 作品の選定(進行中および過去作品)
第2回	仕上げのクオリティアップ 素材の最選定／繋ぎとリズムの見直し／リテイク
第3回	仕上げのクオリティアップ 素材の最選定／繋ぎとリズムの見直し／リテイク
第4回	仕上げのクオリティアップ 素材の最選定／繋ぎとリズムの見直し／リテイク
第5回	仕上げのクオリティアップ 素材の最選定／繋ぎとリズムの見直し／リテイク
第6回	仕上げのクオリティアップ 素材の最選定／繋ぎとリズムの見直し／リテイク
第7回	仕上げのクオリティアップ カラーグレーディングとエフェクトの考察／音声mix
第8回	仕上げのクオリティアップ カラーグレーディングとエフェクトの考察／音声mix
第9回	仕上げのクオリティアップ カラーグレーディングとエフェクトの考察／音声mix
第10回	仕上げのクオリティアップ カラーグレーディングとエフェクトの考察／音声mix
第11回	仕上げのクオリティアップ カラーグレーディングとエフェクトの考察／音声mix
第12回	仕上げのクオリティアップ カラーグレーディングとエフェクトの考察／音声mix
第13回	仕上げとデータ変換
第14回	自己作品の一本化 未使用素材からのID抜き出し／バランス調整
第15回	自己作品の一本化 チェックバック
第16回	総評／まとめ

追記・補足事項：

学科名：放送・映画		担当教員：	キャリアサポート
教科名：	ライフデザイン	2年後期	授業方法： 講義
		2単位　32時数	実務経験

授業到達テーマ	社会人になる為のベースアップ及びライフプランニング
成績評価の方法・基準	出席状況、課題内容評価による成績・単位認定

授業内容	
第1回	一般教養／時事項目
第2回	一般教養／時事項目
第3回	一般教養／時事項目
第4回	一般教養／時事項目
第5回	一般教養／時事項目
第6回	一般教養／時事項目
第7回	一般教養／時事項目
第8回	一般教養／時事項目
第9回	一般教養／時事項目
第10回	一般教養／時事項目
第11回	一般教養／時事項目
第12回	一般教養／時事項目
第13回	一般教養／時事項目
第14回	一般教養／時事項目
第15回	一般教養／時事項目
第16回	一般教養／時事項目

追記・補足事項：

学科名:放送・映画	担当教員： キャリアサポート	
教科名： 企業研修	1年後期	授業方法： 演習
	14単位　224時数	実務経験

授業到達テーマ	企業における実務研修
成績評価の方法・基準	企業評価
授業内容	
第1回	企業研修
第2回	企業研修
第3回	企業研修
第4回	企業研修
第5回	企業研修
第6回	企業研修
第7回	企業研修
第8回	企業研修
第9回	企業研修
第10回	企業研修
第11回	企業研修
第12回	企業研修
第13回	企業研修
第14回	企業研修
第15回	企業研修
第16回	企業研修

追記・補足事項：

学科名:放送・映画		担当教員：	キャリアサポート
教科名：	企業研修	2年前期	授業方法： 演習
		14単位　224時数	実務経験

授業到達テーマ	企業における実務研修
成績評価の方法・基準	企業評価
授業内容	
第1回	企業研修
第2回	企業研修
第3回	企業研修
第4回	企業研修
第5回	企業研修
第6回	企業研修
第7回	企業研修
第8回	企業研修
第9回	企業研修
第10回	企業研修
第11回	企業研修
第12回	企業研修
第13回	企業研修
第14回	企業研修
第15回	企業研修
第16回	企業研修

追記・補足事項：

学科名:放送・映画		担当教員：	キャリアサポート
教科名：	企業研修	2年後期	授業方法： 演習
		14単位　224時数	実務経験

授業到達テーマ	企業における実務研修
成績評価の方法・基準	企業評価
授業内容	
第1回	企業研修
第2回	企業研修
第3回	企業研修
第4回	企業研修
第5回	企業研修
第6回	企業研修
第7回	企業研修
第8回	企業研修
第9回	企業研修
第10回	企業研修
第11回	企業研修
第12回	企業研修
第13回	企業研修
第14回	企業研修
第15回	企業研修
第16回	企業研修

追記・補足事項：